

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

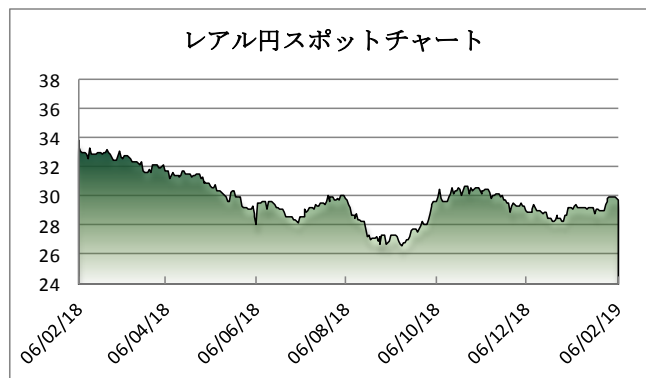
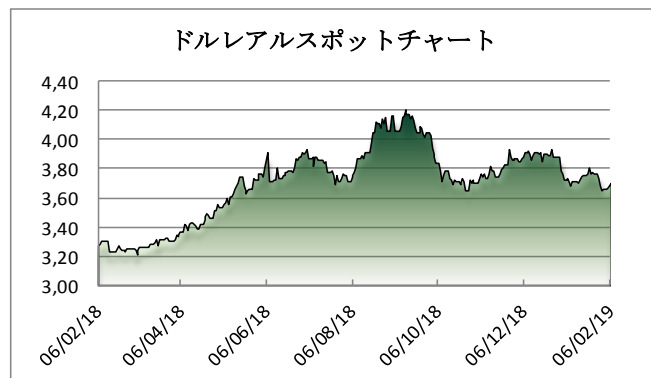
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、一部の議員から年金改革法案の早期承認について否定的なコメントが出たことを背景にレアル売りが加速。3.71台半ばまでレアル安が進行した後、引けにかけてはやや落ち着きを取り戻したが、再び3.70台に浮上。ボベスパ指数も前日比3.7%安を記録するなど(ヴァーレ社の鉱山ダム決壊による被害者が拡大している他、ミナスジェライス州環境規制局が同社の主要鉱山であるブルクツ鉱山での生産に必要なダム運営免許を取り消すなど、業務正常化への道のりが一層険しくなったことで同社株が急落したことも影響)、予想通り、議会再開に伴ってブラジルマーケットのボラティリティが高まっている。PP(進歩党)のArthur Lira下院議員は昨日、ブラジルで記者団に対し、「同党の中で現時点で年金法案に賛成を表明している者はいない」、「政府は下院で連合を形成することができていない」、「法案票決に半年以内に移行できるとは思わない」と発言するなど、前日にMaia下院議長が示した見解とは真っ向から対立。上下院議長から法案支持の姿勢を得ているものの、具体的内容について追加的情報が得られないことがマーケットの不安を煽っている。ブラジル中銀は昨日COPOMを開催し、政策金利Selicを6.50%で据え置いた。決定は全会一致。声明文に特段変化は見られず、年金改革を巡る審議の進展次第、というスタンスが窺える。なお、今回がGoldfajn総裁にとっての最後の会合となる予定(新総裁の指名には議会での承認が必要)。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月5日	2月6日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,6666	3,7006	0,93%	-0,40%	3,6374	3,8991
	対円	JPY	29,97	29,74	-0,77%	1,82%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,1837	4,2065	0,54%	-0,69%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	109,96	109,97	0,01%	1,35%	104,87	110,16
	対ユーロ	JPY	125,42	124,95	-0,37%	1,06%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	98.311	94.636	-3,74%	3,04%	98.589	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	163,30	165,67	1,45%	-14,35%	209,52	162,39
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,80	8,92	1,36%	-2,16%	9,24	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,37	6,37	-0,08%	-2,45%	6,69	6,33
3 Months US Dollar Libor		%	2,73850	2,73763	-0,03%	-2,36%	2,8039	2,7326
CRB Index (国際商品指数)		Index	179,95	180,56	0,34%	4,16%	182,25	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。